

■コメント

1 新型コロナウイルス感染症

第30週に10,121件の報告がありました。これまでで最も高い感染レベルを更新し続けています。

これ以上の感染拡大を防止するため、一人一人が、密の回避、状況に応じたマスクの着用、定期的な換気、手洗い・消毒などの基本的な対策を徹底することが大切です。

2 RSウイルス感染症

定点当たり6.26人の報告があり、多い状況が続いています。生後数カ月までの乳児が初感染した場合は重症化しやすいため、注意が必要です。

3 手足口病

定点当たり4.39人の報告があり、多い状況が続いています。

4 腸管出血性大腸菌感染症

2件の報告があり、今年の累計は13件になりました。6月、7月と多い状況が続いています。

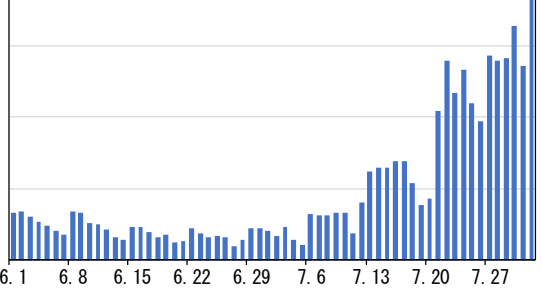
感染予防のため、肉類は十分に加熱し、生で食べる野菜や調理器具はよく洗いましょう。また、調理や食事の前、トイレの後などは、せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。

新型コロナウイルス感染症新規感染者数の推移(広島市)

2,000

新規感染者数(人)

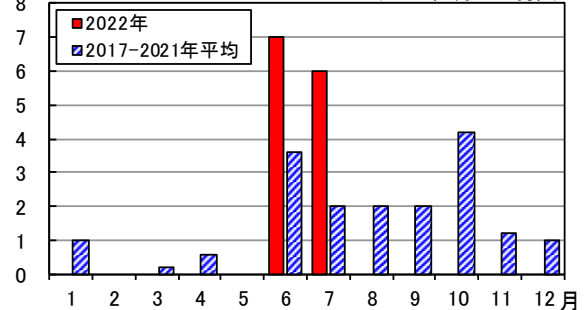
発表日別：R4. 6.1～8.1



腸管出血性大腸菌感染症の月別報告数(広島市)

(2022年7月31日現在)

報告数(件)



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間平均(注)	発生記号
フィリ	インフルエンザ	-	-	0.05		小児科	流行性耳下腺炎	-	-	0.08	
小児科	咽頭結膜熱	7	0.30	0.28		小児科	RSウイルス感染症	144	6.26	1.92	⇒
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	0.39	1.33		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
	感染性胃腸炎	69	3.00	2.99	◇	眼科	流行性角結膜炎	2	0.25	0.70	
	水痘	4	0.17	0.22		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	101	4.39	3.97	◇	基幹	無菌性髄膜炎	-	-	-	
	伝染性紅斑	-	-	0.10		基幹	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.06	
	突発性発しん	7	0.30	0.34		基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	21	0.91	0.73	◇	基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.06	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→	←	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	66	30歳代・推定感染地域: 国外、60歳代
3	腸管出血性大腸菌感染症	2	13	20歳代・O157、50歳代・O157
4	レジオネラ症	3	22	50歳代・1人、60歳代・2人
5	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	3	70歳代
5	梅毒	15	189	20歳代・5人、30歳代・3人、40歳代・1人、50歳代・4人、60歳代・1人、70歳代・1人
5	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	8	80歳代

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパン ギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス) 感染性胃腸炎
報告数	広島市	第26週	-	13	12	143	-	54	-	8	8	1	42	-	2	-	-	-	-	-
		第27週	1	9	22	144	-	81	1	7	18	1	60	-	3	-	-	-	-	-
		第28週	-	12	15	117	1	81	-	6	26	-	122	-	3	-	-	-	-	-
		第29週	-	2	8	83	1	79	1	6	19	1	150	-	3	-	2	-	-	-
		第30週	-	7	9	69	4	101	-	7	21	-	144	-	2	-	-	-	-	-
定点 当たり	広島市	第26週	-	0.54	0.50	5.96	-	2.25	-	0.33	0.33	0.04	1.75	-	0.25	-	-	-	-	-
		第27週	0.03	0.38	0.92	6.00	-	3.38	0.04	0.29	0.75	0.04	2.50	-	0.38	-	-	-	-	-
		第28週	-	0.50	0.63	4.88	0.04	3.38	-	0.25	1.08	-	5.08	-	0.38	-	-	-	-	-
		第29週	-	0.08	0.33	3.46	0.04	3.29	0.04	0.25	0.79	0.04	6.25	-	0.38	-	0.29	-	-	-
		第30週	-	0.30	0.39	3.00	0.17	4.39	-	0.30	0.91	-	6.26	-	0.25	-	-	-	-	-
	全国	第28週	0.03	0.34	0.42	4.22	0.08	1.87	0.01	0.37	0.51	0.04	2.26	0.01	0.20	0.01	0.02	0.01	-	-
		第29週	0.04	0.20	0.26	3.02	0.07	2.14	0.01	0.30	0.54	0.03	2.30	0.01	0.20	0.01	0.02	0.01	-	-

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査：広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	発症年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	発熱(39.0℃) 丘疹 下痢 肝機能障害 黄疸	13	2022/06/12	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型
手足口病	発熱(38.6℃) 丘疹 口内炎	1	2022/06/07	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA6型
RSウイルス感染症	発熱(39.6℃) 細気管支炎	3	2022/06/19	鼻汁	RSウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(39.0℃) 気管支炎 鼻炎	4	2022/06/18	鼻汁	パラインフルエンザウイルス1型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

■ 広島市における新型コロナウイルス感染症の発生状況(確定日で集計)

【第30週(7月25日～7月31日)】

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	非公表	合計
1,227	1,436	1,718	1,617	1,684	1,134	604	430	271	-	10,121

【累計報告数(7月31日)現在】 ※2020年からの累計報告数です。

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	非公表	合計
16,445	16,998	19,463	18,139	17,597	10,736	5,692	4,149	3,564	67	112,850

「風邪かな？」と感じたら、かかりつけ医や
コールセンター(積極ガードダイヤル)TEL:082-241-4566に連絡・相談しましょう。
全日24時間対応

* 新型コロナウイルス感染症に関する最新の発生状況、相談窓口等については、広島市ホームページ
「新型コロナウイルス感染症に関する情報(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>)」からご確認ください。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。
URL<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575FAX(082)277-5666E-Mail:ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp